

教育・文化 ～健やかで豊かな心が育つ～

◆長浜伊香ツインアリーナ 第2期整備

4億5,000万円
(債務負担R2～R3)

平成29年に策定した基本計画に基づき、第1期工事で整備した長浜伊香ツインアリーナ(体育館)に続く第2期工事として、駐車場およびグラウンド防球ネット、トイレ、芝生広場(総合遊具含む)等の整備に取り組みます。



◆外国人児童生徒教育サポート支援 2,872万円

市内小・中・義務教育学校に在籍する約300人の日本語指導が必要な児童生徒が円滑に学校生活を送れるように、日本語力および基礎的・基本的な学力を身につけるための支援を行います。



◆小学校・中学校・義務教育 学校校内LAN整備

3億4,500万円
(令和元年度3月補正予算)

国が進める「GIGAスクール構想」の実現に向けて、子どもたちが1人1台のPC端末を利用できるよう、学校におけるICT環境を強化するため、高速大容量な校内通信ネットワークを構築します。



健康・福祉 ～いきいきと温かく生きる～

◆保育人材の確保対策 1,345万円

奨学金返還支援、宿舍居住支援、再就職定着応援金の3つの支援策により、保育人材を確保することで、待機児童の解消につなげ、子育てを強力に応援するまちとして、安心して子育てができる環境づくりを進めます。



◆市民で支える小学校給食費無料化 2億5,163万円

子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、安心して子育てができる環境の整備を進めていくため、子どもたちのすこやかな成長を市民全体で支える小学校給食費補助事業を継続して実施します。



◆地域共生社会づくり 2,310万円

各地域にコーディネーターを配置し、さまざまな関係団体・関係者が地域の課題について話し合う場を設けます。また、地域では解決できない困りごとに対して、専門機関が連携してチームで対応するための体制をつくります。



◆放課後児童クラブの運営 4億2,382万円

放課後児童クラブの待機児童解消を図るため、長浜北小学校において公設放課後児童クラブの施設整備を行うとともに、民間放課後児童クラブの参入促進に向けた補助制度の強化を行います。



◆健康づくりの推進 379万円

IoT機器や健康推進アプリを使った健康管理支援を行います。また健康大使による積極的な健康づくりの啓発のほか、大型量販店等での健康度測定や個別相談ができる拠点の整備に取り組みます。



長浜市 令和2年度主要施策

～令和2年度はこんなことに取り組みます～

「住み続けたい」まちをめざす 『暮らしやすさ向上予算』

人口減少、少子高齢化が今後さらに加速する中で、地方自治体がそれらにどう対応していくかが問われています。

10年、20年先を見据え、誰もが健康で安心して暮らせる基盤づくり、そして、未来に向けての賑わいを生み出す施策を重点に取り組みます。

長浜市総合計画に掲げる「Challenge(挑戦)&Creation(創造)」の合言葉のもと、市民と行政が一緒になって、「市民の暮らし」を最優先にした未来志向のまちづくりを進めます。

市民・自治 ～市民とともに創る～

◆新たな学びの場づくり応援 173万円

地域づくりのための担い手育成や多様な主体の参画をめざし、ながはまコミュニティカレッジなど、市民同士が教え・学びあい、つながれる場の提供や、地域で行う子どもの学びの場づくりを応援します。



◆長浜ファン・関係人口創出 713万円

体験や交流事業に取り組む市内の各種団体や首都圏での長浜応援チーム「東京一長浜リレーショーンズ」などが連携する仕組みづくりにより、長浜と深くつながる関係人口を創出し、都市部からの人の流れを生み出します。



◆観音の里・祈りとくらしの文化伝承 646万円

各観音堂や観音像の状況や、保存・受入れ体制の調査を実施し、保存伝承に向けた検討を進めます。また、観音文化の情報発信や来訪者の受入れ環境の整備を進め、交流人口の拡大を図ります。



◆窓口サービスの向上 114万円

ICTを活用し、いつでも・どこでも住民異動届が事前に作成できる「CHA-CHAT申請」のシステム導入や、死亡に伴う各種手続きを、ご遺族に寄り添い案内する「おくやみコンシェルジュ」を配置し、窓口サービスの向上を図ります。



◆協働の仕組みづくり 50万円

協働やつながりづくりを支援する「中間支援組織」の設立に向けた取り組みを行い、多様な主体の参画や協働による新たなまちづくりを進めることで、地域課題の解決を図り、持続可能で活力ある地域社会を実現していきます。

